# 競技上・審判上の注意事項

## １、競技上の注意

① 本大会は２０２６年度の公益財団法人「日本バドミントン協会」の定める
競技規則及び大会運営規定、並びに公認審判員規定に基づいて競技を運営する。

② 女子選手の受付時間は９：００～９：１５とする。（試合開始９：４５予定）
男子選手の受付時間は１２：３０～１２：４５とする。（試合開始１４：００予定）

③ 女子の試合はタイムテーブル２列目までは指定コート。３列目以降は流し込み方式で実施する。
男子の試合はタイムテーブル１２列目までは指定コート。１３列目以降は流し込み方式で実施する。
コールされてから５分以内にコートに入らない場合は「失格」とする場合がある。

④ 各部予選はリーグ戦を行い、各ブロックの１位で決勝トーナメント戦を行う（３位決定戦は行わない）
男子１部は予選リーグ戦を行い、２リーグの１位同士で決勝戦を行う（３位決定戦は行わない）
女子２部は４組のリーグ戦の順位を最終順位とする。

⑤ トスの後、試合を開始する前に、３分間以内の練習を認める。（但し初戦のみ）
※各試合、試合開始直前の「１本試打」は認めない。

⑥ プレイヤーが連続して試合をする場合、原則として１０分間程度の空き時間を入れる。

⑦ 競技中の事故（ケガ）については、応急処置の手配は行うが、以後の責任は負わない。

## ２、審判上の注意

① 全ての試合は１５点３ゲームマッチ（２ゲーム先取）で行います。
１４点オールになった場合、最大２１点まで延長ゲームを行う。
尚、試合の進行状況により、大会本部の判断で点数の変更をすることがある。

② 先行するサイドが８点になった時６０秒以内、ゲーム間に１２０秒以内のインターバルを認める。

③ サービスの際、シャトル全体が床面から１１５ｃｍ以下でなければならない。

④ 審判員は、敗者が次の試合の主審と線審を、勝者がもう一人の線審を担当する。
女子の部タイムテーブル１列目の試合の審判は、タイムテーブルの２列目の指定選手が担当する。
男子の部タイムテーブル１１列目の試合の審判は、タイムテーブルの１２列目の指定選手が担当する。
主審は審判用紙に、勝者サイン・主審サイン・試合終了時刻を記入し、本部席に持参しチェックを受ける。

⑤ アドバイスはインターバル時のみとする。但しコートに入れるのは２名までとする。

⑥ 着衣は日本バドミントン協会公認の物を原則とするが、バドミントンに適したウェアの着用も認める。

⑦ 試合中のシャトル交換は、主審が必要かどうかを決める。

## ３、体育館使用上の注意

① 大会関係者、出場選手、応援者含めて駐車場の利用は出来ません。

② 下駄箱は応援の方も含めて使用出来ません。靴袋等で各自保管する事。外履き・室内履きの区別を必ず行う事。

③ 会場内での個人的な写真撮影・ビデオ録画はご家庭や仲間でのみご鑑賞下さい。
第３者が閲覧可能なＳＮＳ、インターネット等への掲載はご遠慮下さい。

④ アリーナ内の飲食は禁止です。アリーナ内ではキャップの出来る飲料のみ可とします。
昼食は２階の会議室で行う。

⑤ 体育館施設は駐車場を含めて敷地内全域禁煙です。

⑥ ゴミは各自必ず持ち帰る事。

⑦ 身の回り品の管理には各自十分注意する事。万一事故があった場合、責任は負いかねます。

⑧ 大会結果等の記録写真はホームページに掲載公開されることがあります。

## ４、その他の注意

① マスクの着用は任意とします。

② 閉会式は行いません。入賞者は準備が出来次第表彰します。